



(公財) 神奈川県スキー連盟

連盟からのメッセージ

会長 片 忠夫

会員の皆様こんにちは

世界は今、日本は今、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するために政界、財界、スポーツ界等「総力の結集」を求められています。

今シーズンは自然環境問題、「小雪」で事業中止を余儀なくされ、その後「新型コロナ拡散防止」対策で全事業を中止せざるを得ませんでした。

まさに(公財)神奈川県スキー連盟は「未曾有の危機」を迎えている状況です。会員の皆様と協会役員の皆様に多大な「苦痛」、「迷惑」「不安」等をおかけしてしていることに心からお詫びを申し上げます。

2020年4月1日現在「新型コロナウイルスの感染者は世界全体の累計で82万人を超え、死者は4万人を上回りました。感染者が見つかった世界177カ国・地域のうち、米国が18万人超と世界最多で、イタリア、スペインと続き、日本でも感染者2466名、死亡67名」と強烈な数値が発表されています。

かかる状況下、当連盟は、WHO、IOC、厚生労働省、日本スポーツ協会、JOC、日本障がい者スポーツ協会、スポーツ庁、SAJ等々の施策を行動規範として真摯に受け止め、実行することで、感染者増加ペースのピークアウトを切に願うものです。加盟団体、所属団体は県連の行動規範を参考にして内部での徹底、ご協力、ご支援を切にお願い申し上げます。

県連の行動として以下でこの難局を乗り切りたいと思います。

1. 役員、評議員改選について

- ・すでに動いていますが、会議は実行せず「紙面表決」で行いたいと思います。別途役選委員長、総務本部から案内を出します。

2. 会議対応

- ・テレビ会議(スマホアプリ利用)等を取り入れ、集合会議は人数に関係なく中止します。別途指示あるまでとします。

3. 決算・予算

- ・決算は各理事自宅で対応し、税理士法人の下遅れ無きよう進めます。
- ・予算と事業計画は専務理事指導の下遅れ無きよう進めます。

4. 夏(8月)の定時評議員会は開催予定ですが、感染者増加ペース及びピークアウト状況(開催形態含め)を考慮し、開催方法を指示します。

5. 事務局は、現状通常通り開設しておりますが、政府、県の指導に基づ

き、閉局する可能性があります。会員の皆さまの来局については、不要不急の行動指針に基づき個人で判断頂き、事前に事務局開局状況を確認の上、来局頂くようお願いします。

以上